

TOPIC

4

白糠町での 法人化を目指して就農

6

5

地域おこし協力隊辞令交付式

農業に従事する地域おこし協力隊の辞令交付式が役場で行われました。棚野町長から辞令交付を受けたのは東京都出身の齊藤貴光さん（46歳）。

齊藤さんの母親の実家は、埼玉県ふじみ野市で100ヘクタール規模を経営する農家。幼少期から農業に触れ、農家になることを夢見ていた齊藤さんは「白糠は思い描いていたとおりの町。町民皆さんの信頼と協力を得ながら、ジャガイモとブロッコリーを育てたい」と意気込みを語りました。



TOPIC

5

町の玄関を きれいな花々で彩る

6

6

しらぬか花くらぶが花壇整備

しらぬか花くらぶ（高橋美治会長）が、町を訪れた人や駅前を通る人に笑顔になってもらおうと、白糠駅前の花壇を整備しました。

この日は、会員12人が参加。キンセンカやアリッサム、ダリアなど6種の花を合計200株を手際よく植栽しました。

高橋会長は「駅前を通る人からの評判はいいので、とてもやりがいがある。今後も駅と連携して続けていきたい」と話していました。



TOPIC

6

東和食品の実習生に 食料品

6

10

NPO法人陽向ぼっこが寄贈

NPO法人陽向ぼっこ（儀同義理事長）が太陽の家や清和園、東和食品株式会社などに、牛乳やフルーツの食料品を贈りました。

この日は、儀同理事長（写真左）が東和食品を訪れ、同社で働く技能実習生約70人分の食料品を手渡しました。

儀同理事長は「新型コロナウイルスにより、母国と行き来するのも難しい実習生の励みになれば。これからも頑張ってもらいたい」と話していました。

